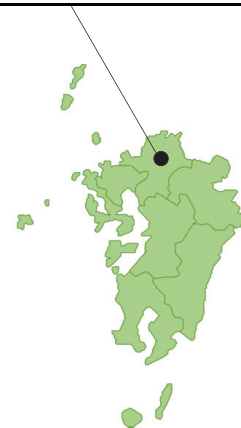


地域おこし協力隊にとって、地元愛・郷土愛(シビックプライド)を育てるお手伝いも大切ですが、これからは、地域がしなやかに、幸せに生き残っていくための、地域経済の循環と活性化がますます重要な仕事になっていくでしょう。

既存の地域事業に新しい手法を取り入れながら、今ある価値を磨き、健全に事業拡大していくこと。地域ビジネスの基盤となる農業生産を高めながら、農業そのものを将来世代につないでいくこと。そして、さらなる資源を発掘しながら、文脈をつなぎ、発信し続けることが、地域の未来にとって欠かせないことになっていくでしょう。そこで、大任町では、次の3つの仕事を地域おこし協力隊として3名募集します。



### 事業の思いをつなぐ人

### 地域の農業をつなぐ人

### 地域の文脈をつなぐ人

#### 地域おこし協力隊 A の仕事

大任町には、ニンニクを使った健康食品があります。地域の方々が約30年前に事業を立ち上げ、売上4000万円ほどの地域ビジネスです。この事業の全体を見渡し、マーケティング等の視点を生かしながら、今後の事業拡大に向けた作戦を考え、実践するメンバーを募集します。本人が希望されれば、任期後、正式な入社も可能です。

##### [業務概要]

- ・現場での製品加工を身につけた上で、所長や担当職員と連携しながら、マーケティング業務に従事していただきます。
- ・商品開発、販売、PR、ブランディングまで全般にわたる作戦を一緒に考え、提案し、実行します。

##### [勤務地]

大任町総務企画財政課企画係に所属し『(株)おおとうニンニク食品』にて勤務

##### [給与・賃金等]

¥200,000- (月額)

##### [雇用形態・期間]

- (1) 大任町の非常勤職員(一般職)として、町長が委嘱します。
- (2) 任用期間は、採用から平成31年3月31日までとし、活動に取り組む姿勢、成果等を勘案し、次年度以降更新し、最長3年まで期間を延長できるものとします。

##### [勤務時間]

- ・活動時間は原則として週5日、38時間45分とします。
- ・活動時間以外で業務に支障がなければ、兼業についても認めます。

##### [待遇・福利厚生]

- ・社会保険(厚生年金・健康保険・雇用保険) ・有給休暇 ・活動助成金 ・赴任旅費等手当または着任経費(上限20万円)

##### [申込受付期間]

平成30年1月22日～3月23日

##### [審査方法・応募手続き]

下記までお問い合わせ頂くか、大任町ホームページ [www.town.oto.fukuoka.jp](http://www.town.oto.fukuoka.jp) をご覧ください。

#### 地域おこし協力隊 B の仕事

大任町には、独自路線で、しっかりと稼げる農業を体現している農家さんがいます。そのような農家さんに学びながら、稲作だけではなく様々な農業を体験し、その上で、農業との相乗効果を生み、稼げるカフェや民泊、ガイドツアーなど、農業+αの新しいアイデアを自分で考え、準備し、挑戦してみたいという人を募集します。

##### [業務概要]

- ・イチゴやトマトの若手農家さんや町が運営する「おおとう観光農園」でハウス栽培の研修
- ・農業+αのナリワイづくり
- ・協力隊Aの(株)おおとうニンニク食品と連携したニンニク生産技術の習得(6次産業化)

##### [勤務地]

大任町総務企画財政課企画係に所属し役場内や研修先の農家、農地

##### [給与・賃金等]

¥166,000- (月額)

#### 地域おこし協力隊 C の仕事

地域の中に散らばる"未発見" "未接続"の地域資源(タネ)を拾い集め、整理しながら、モノとヒト、場所とヒト、ヒトとヒトとを資源としてつなげる接続力と、伝えていく発信力がある人を募集します。

SNSでの情報発信や紙媒体などを作成しながら、関連するスキルを学ぶための研修やインターンも検討しています。

##### [業務概要]

- ・取材を通して地域とのつながりを作る。
- ・つながりと橋渡しの中から生まれる新しい活動、例えば、イベントや関係人口の増加、ビジネスの種などをさらに取材・発信すること。また、それを通して応援し続けること。

##### [勤務地]

大任町総務企画財政課企画係に所属し役場内にて勤務

##### [給与・賃金等]

¥200,000- (月額)

**【お問い合わせ】 大任町役場総務企画財政課 企画係 0947-63-3000 (内線218)**